



一般社団法人茨城研究開発型企业交流協会

<https://irda.jp>

連絡先 ①	氏名	仁衡 琢磨
	所属・役職	代表理事(会長)
	アドレス	jimukyoku★irda.jp (事務局アドレス)
	電話番号	029-846-7430 ※上記の★を@に変更してください
連絡先 ②	氏名	
	所属・役職	
	アドレス	
	電話番号	

「来年度に向けての取組み(産学連携の取組み・支援、中小企業の支援、競争的資金等)」

茨城県内全域に所在する**研究開発型企业約30社による団体**である当協会は、「研究開発型」企業という特性から、つくば所在の研究機関・大学の研究等推進に様々な形で寄与する事業を継続実施しています。  
**共同研究開発、請負等の契約による業務実施が最も多い形**となります。これを来年度も継続してまいります。  
また、産学連携の重要な一つと考え、**筑波大学等からのインターン受入**についても長年にわたり行ってきました。昨今は更にその部分を拡充し、**国立茨城高専からの受入**も追加実施するようにいたしました。  
更に2023年3月には**県立IT短大との人材育成等における連携協力**を行う覚書を手交しました。インターンシップや技術相談・講師紹介など、更に踏みこんだ産学連携の取組を進めていきます。

「アピールしたいこと(つくばの研究機関同士で、推進したい研究や取組みたいことを含む)」

当会は1989年の設立以来、**約35年にわたり、つくば・東海等の研究機関・大型施設等の新しいチャレンジに伴走**してきました。世の中になくものを生み出そうとする研究者を支援し、それを具体的な形にすることを続けて来たことはやり甲斐であり続けました。難度が高い内容が多く、決して簡単な仕事ではありませんが、研究者を支援する業務を通じて社会に貢献し続けてきたことは誇りでもあります。  
会員企業は「研究開発型企业」が揃っているため、お互いに切磋琢磨し、技術レベルの向上に不断に取り組んできました。また、その**業務を数十年以上続けてきた安定企業揃い**であることも当会のアピールポイントだと思っております。  
これからも、つくばの研究機関から様々な相談をいただき、その支援を続けていきたいと思っております。**お気軽にお声がけください。**

その他  
(イベント案内)  
(合同連絡会への要望)  
など

昨今のウィルス禍の状況もあり、ここ3年はオンライン開催が続きました。  
ようやく2022年度から研究機関に伺っての技術展示会も再開したところです。**2023年度も研究機関での技術展示会開催を今後調整していく予定**です。  
また、2020年度はオンライン開催により「研究者とのオンライン交流会」を4回開催しました。この企画のリアル開催版も検討したいと考えております。